

電子リソースデータ共有 作業部会での検討状況

第18回図書館総合展

NACSIS-CAT/ILLと電子リソース：2020年の学術情報システム

平成28年11月9日（水）

東京学芸大学 小野 亘

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

これからの学術情報システム構築検討委員会

電子リソースデータ共有作業部会

統合的発見環境の提供 に向けて

NACSIS-CAT/ILL を再構築(軽量化・合理化)する

→ **NACSIS-CAT検討作業部会**

電子情報資源のデータの**管理**・**共有**を検討する

→ **電子リソースデータ共有作業部会**

作業部会のミッション

3

1.共有

国内刊行のオープンアクセス誌等の
ナレッジベースの維持管理に係る業務

不足情報
を集める

2.管理

国内で契約される電子リソースデータの
管理及び活用に係る業務

管理方法
を考える

不足情報
を集める

1

国内刊行のオープンアクセス誌等の
ナレッジベースの構築
= ERDB-JP

HOME

概要

コンテンツ

パートナー

ドキュメント

お問い合わせ

日本の電子リソースを世界へ

11,744 Titles, 43 Partners

ERDB-JPは、大学・出版社・ナレッジベースベンダーが協力して構築する、日本で刊行された電子リソースのデータ共有サービスです。

サイト内に登録されたデータはCC0 1.0 Universalの下に提供されています。

データの検索・閲覧・エクスポートおよび新規登録・修正・削除依頼はどなたにでも行っていただけます。

ユーザーログイン

アカウント *

パスワード *

✧ [アカウントの作成](#)

✧ [パスワードの再発行](#)

ログイン

News

2016-10-26

[NPO医学中央雑誌刊行会がパートナーAに参加](#)

2016-10-14

[ユサコ株式会社がパートナーAに参加](#)

2016-10-13

[株式会社サンメディアがパートナーAに参加](#)

✧ [1](#) ✧ [2](#) ✧ [3](#) ✧ [4](#) ✧ [5](#) ✧ [6](#) ✧ [7](#)

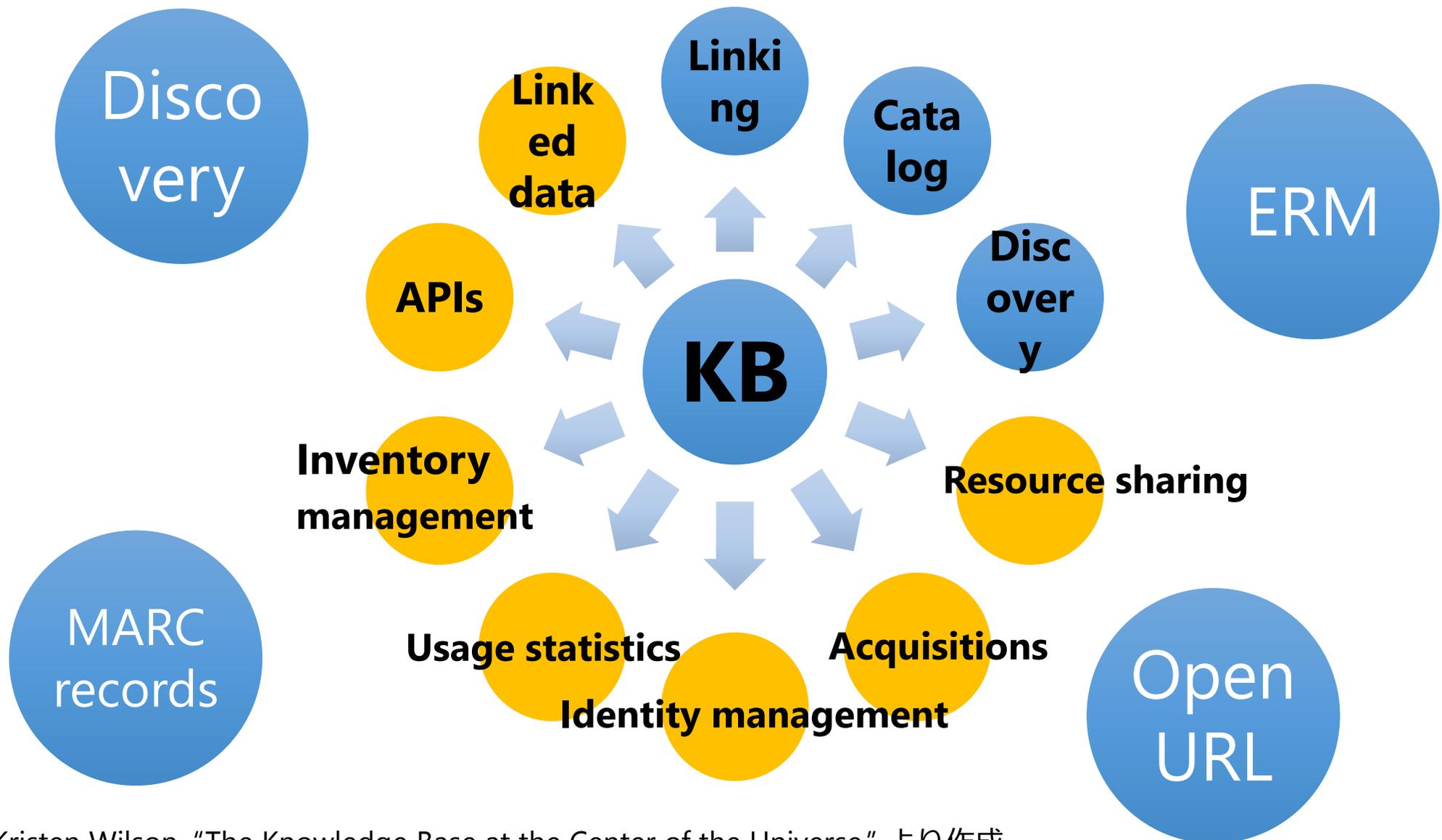
✧ [8](#) ✧ [9](#) ✧ […](#) ✧ [次](#) ✧ [最終](#) ✧

ナレッジベースってなに？

電子リソースのタイトルやURLなど簡易な
メタデータを網羅的に収集し、
最新の状態で保持しているデータベース

The Knowledge Base at the Center of the Universe

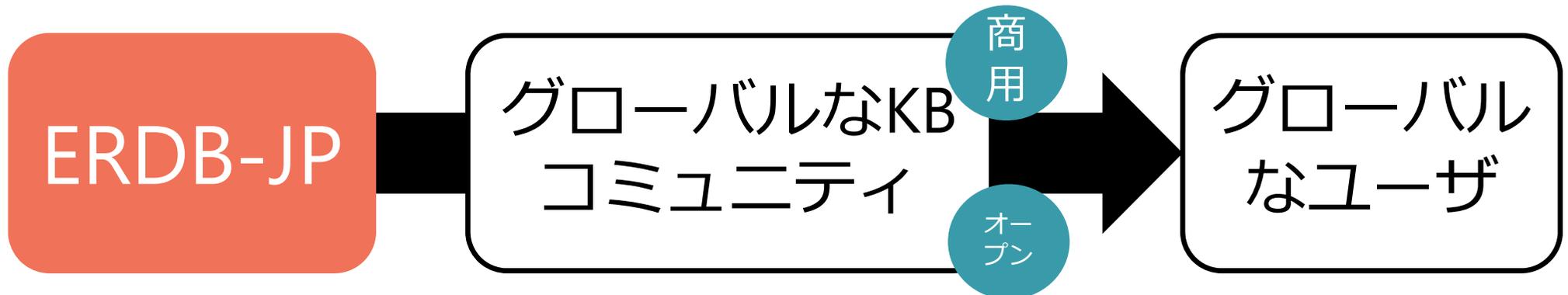
7



Kristen Wilson, "The Knowledge Base at the Center of the Universe," より作成
ALA Library Technology Reports 52, no. 6 (August-September 2016)
<https://journals.ala.org/ltr/issue/archive>

国内ナレッジベースの必要性

グローバルなナレッジベースに
データ提供することで、
大学紀要等の国内電子出版物を
国際発信する役割も担っている



利用例 (CiNii Books)

10



利用者

検索



データ
取得



図書館

作成・修正



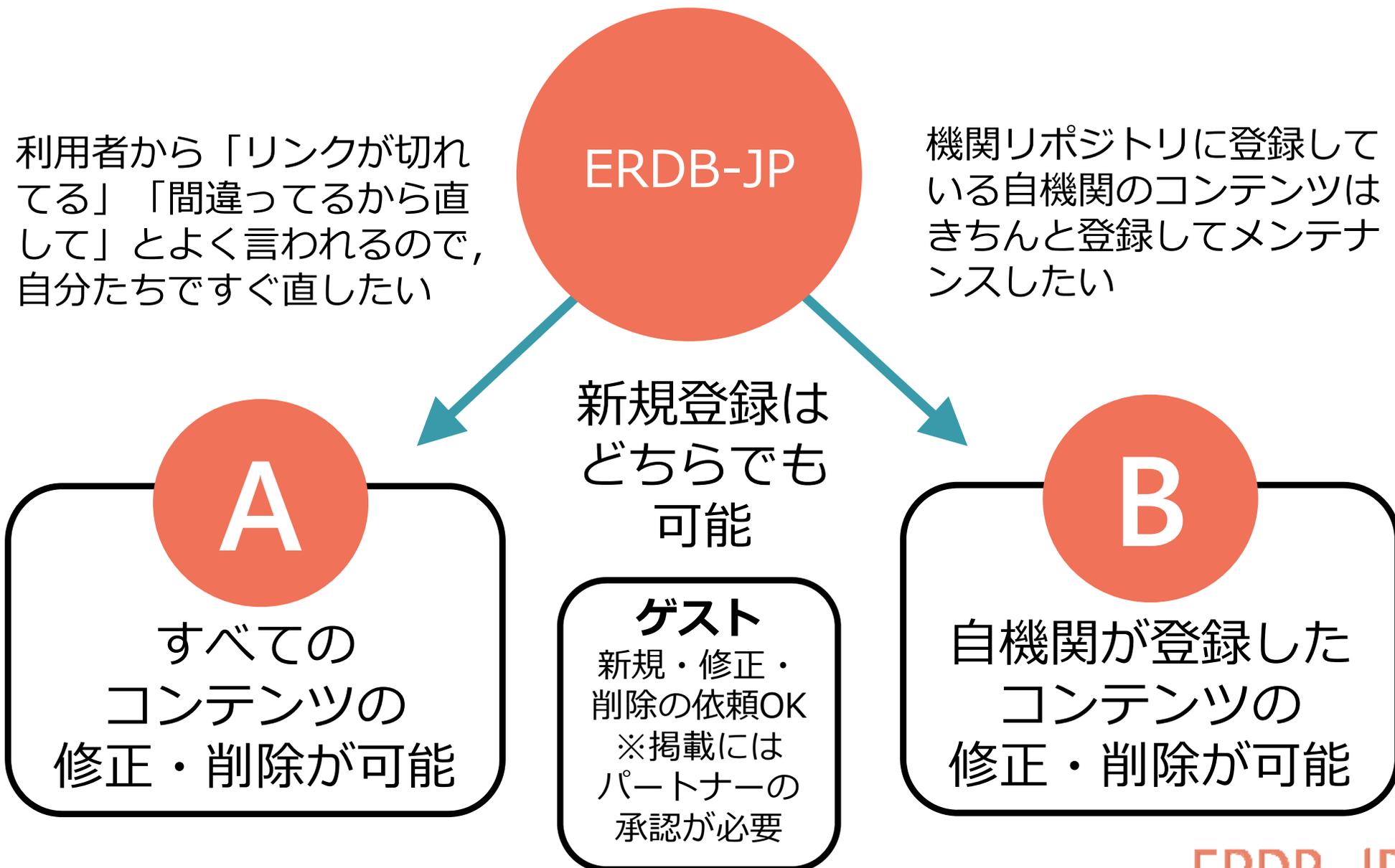
学会サイト



機関リポジトリ

パートナー

11



パートナーになると？

12



データ
取得



修正

データ取得は週次（毎日曜）



ユーザ

このジャーナルのサイトへ
オープンアクセス

というのがリンク切れなんです

修正しました！



ERDB-JP
担当者

ERDB-JP
Electronic Resources Database-JAPAN



NEW!

パートナーの範囲変更

ERDB-JPのデータを責任を持って登録・更新・削除等のメンテナンスをしていただける学術資料に関連する機関・組織の内、電子リソースデータ共有作業部会が適当と認めた機関・組織

11,744 Titles

44 Partners



NEW !

JAIRO Cloudに 雑誌情報の管理機能が追加

ERDB-JPとの自動連携で

Google・OPAC・ディスカバリサービス・CiNii Booksでも検索可能に！

1

JAIRO Cloudの最新アップデートでは

2

雑誌情報を登録しておく

3

**Google・OPAC・ディスカバリサービス・
CiNii Booksで検索可能に！**

(2016.03.07~)

ERDB(KBART2)連携テスト

メニュー

WEKO

アイテムタイプ アイテム管理 ツリー編集 査読/承認 インポート ログ解析 管理

インデックスツリー

新規 削除

ルートインデックス

ERDBテスト

雑誌1

雑誌2

雑誌3

雑誌4

雑誌5

雑誌6

雑誌7

雑誌8

雑誌9

雑誌10

New Node

New Node

インデックス編集 雑誌情報

出力しない 出力する

項目	値
タイトル*	甲南大学紀要.知能情報学編
プリント版ISSN/プリント版ISBN	1883-0161
eISSN/eISBN	1883-0161
最古オンライン巻号の出版年月日	2008 年 月 日
提供最古巻	1
提供最古号	1
最新オンライン巻号の出版年月日	2012 年 月 日
提供最新巻	5
提供最新号	2
エンバーゴ情報	

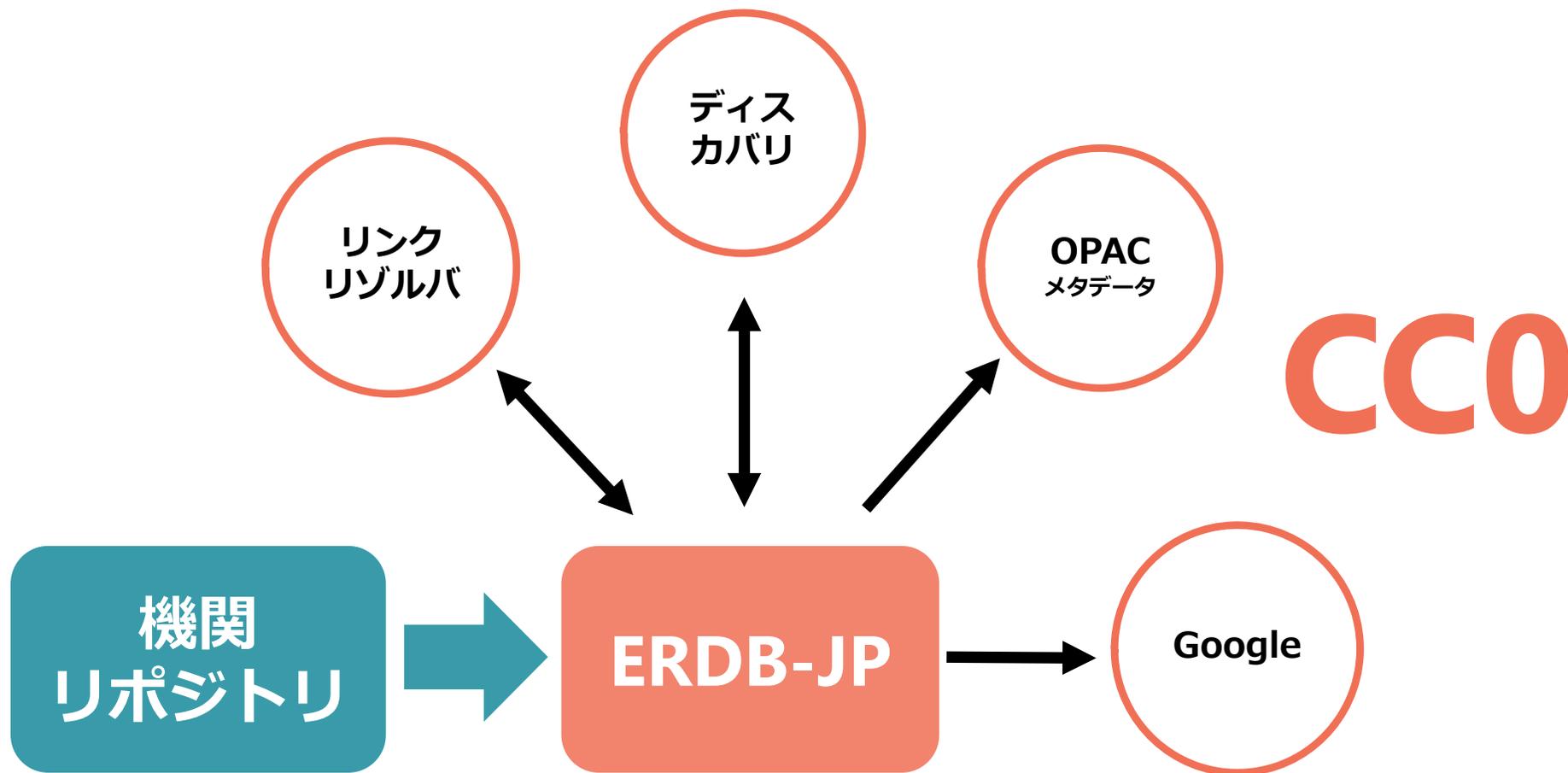
最新版の

JAIRO Cloud

画面例

雑誌情報の管理機能が追加

IRとERDB-JPのつながり



(2016.03.07~)

ERDB(KBART2)連携

メニュー

WEKO

アイテムタイプ アイテム管理 ツリー編集 査

機関
リポジトリ

自動生成

ERDB-JP

国際標準(KBART II準拠)
のデータ

```
https://testclient2.repo x https://tes
https://testclient2.repo
publication_title print_identifier
date_last_issue_online num_last_vol_online
publisher_name publication_type date
first_editor parent_publication_title_id
ncid ndl_callno jstage_code ichu:
甲南大学紀要.知能情報学編 1883-0161
action=repository_opensearch&index_id=164
F jpn Memoirs of Konan University.
Library and information science 0373-4447
action=repository_opensearch&index_id=165
F eng AN00003152
電子情報通信学会誌 0913-5693
action=repository_opensearch&index_id=167
F jpn The journal of the Institute
Z16-192 J02030
Journal of library and information science
action=repository_opensearch&index_id=168
F eng AN10102230
富
act
F lop
国
act
F itu
J03
997
act
F
F jpn ジュウイ エキガク ザ
豊橋創造大学紀要.経営情報学部編 1342
action=repository_opensearch&index_id=172
F jpn AA11125320
雑誌テスト1 1111-1111 2222-2222
action=repository_opensearch&index_id=173
1 1 P eng 別タイトル1
```

HOME 概要 **コンテンツ** パートナー ドキュメント

ホーム » 一覧/エクスポート

一覧/エクスポート

サイト内に登録されたデータは、CC0 1.0 Universalの下で自由に利
エクスポート手順やKBART形式に関してはERDB-JPデータ作成ガイ

Export by extended KBART format(Tab-delimited text) | Exp
text)

Total : 2

プロバイダ

-すべて-

検索語句

甲南大学紀

甲南大学紀

Print identifier: 1883-0161 Online identifier: 1883-0161
甲南大学知能情報学部 F Serial
Freely Accessible Japanese Titles, Konan University
リンク
木, 06/09/2016 - 12:25

甲南大学紀要.理工学編

Print identifier: 1348-0383 Online identifier: 1348-0383
甲南大学理工学部 F Serial
Freely Accessible Japanese Titles, Konan University
リンク
木, 06/09/2016 - 12:19

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
これからの学術情報システム構築検討委員会
電子リソースデータ共有作業部会

「ERDB-JP：共同で構築する電子リソース共有サービス」

カレントアウェアネスE

<http://current.ndl.go.jp/e1678>

「オープンなナレッジベースの進展とその背景」

カレントアウェアネスCA

<http://current.ndl.go.jp/ca1860>

「ERDB-JP(国内刊行電子リソースのナレッジベース)のパートナー募集と活用事例について」

NACSIS CAT/ILLニュースレター42

<http://catdoc.nii.ac.jp/PUB/nl2/No42/002P.htm>

Electronic Resources Database-JAPAN: ERDB-JP

Library Technology Reports. 2016, 52(6), p. 33-34.

<https://journals.ala.org/ltr/issue/view/606>

2

管理方法
を考える

電子リソースの管理情報の共有

利用条件を 管理できていますか

ポスト・キャンセルーション・アクセス

アーカイブ権

エンバーゴ

ローリング／ムービングウォール

ILL

Wak in User

リモートアクセス

コースパック

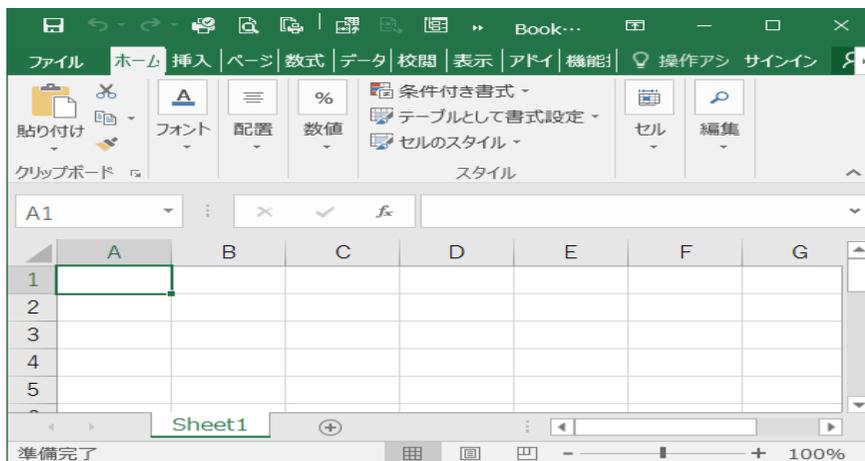
トライアル利用

複雑な
アクセス範囲

複雑な
利用条件

ライセンス情報管理の現状

スプレッドシート（EXCEL）か、
アグリーメント（紙）を
保管していることが多い



Terms and Conditions

elsevier.com/legal/elsevier-website-terms-and-conditions

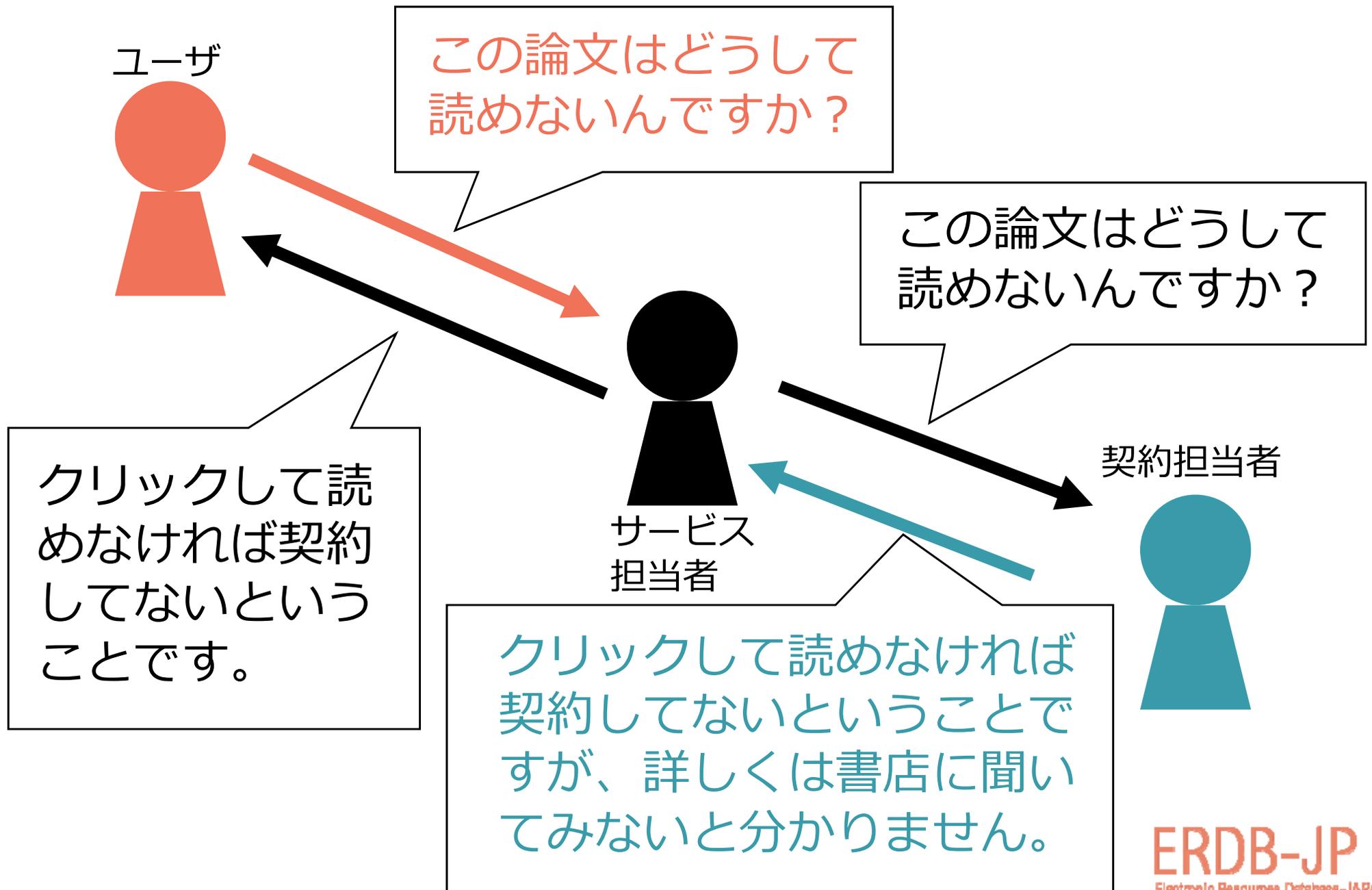
These terms and conditions ("Terms and Conditions") apply to your use of all Elsevier websites, applications, services and products ("Services" or individually a "Service") that post a link to these Terms and Conditions and that are provided by any Elsevier group company worldwide ("Elsevier", "we", "us" or "our").

By accessing or using any of the Services, you agree to be bound by these Terms and Conditions. These Terms and Conditions expressly incorporate by reference and include the Service's Privacy Policy and any guidelines, policies or additional terms or disclaimers that may be posted and/or updated on the Service or on notices that are sent to you. If you do not agree with these Terms and Conditions, please do not use the Services.

Using our Services

Unless otherwise set out herein, content comprised within the Services, including text, graphics, user interfaces, visual interfaces, photographs, trademarks, logos, videos, audio, images, applications, programs, computer code and other information (collectively, the "Content"), including but not limited to the design, layout, "look and feel" and arrangement of such Content, is owned by Elsevier, its licensors or its content providers and is protected by copyright, trademark and other intellectual property and unfair competition laws.

聞かないと分からない



聞かなくても分かる を目指して

適切に利用範囲・条件を管理する

適切にナビゲートする

利用者のアクセス環境の改善

商用電子リソース管理システムの コンソーシアム版について調査

1

電子リソース情報（パッケージ、タイトル、モデルライセンス）が共有できるか

2

電子リソース管理業務の効率化のためにワークフローを改善できるか

3

適切な電子リソース管理によって利用者サービスを向上できるか

今後に向けて

次世代目録所在情報サービスの在り方について

参加機関においては、NACSIS-CATによる書誌データの供給を前提としたOPAC 検索システムの構築に加えて、二次情報データベース、電子ジャーナル、リンクリゾルバといった様々な システムや機能が実現されてきた。

しかし、それらの新たなシステムや機能はそれぞれ 繋がりのない別個の断片的な機能として実現されることが多く、結果として図書館システムが複雑化し、利用者にとっての使いづらさおよび図書館にとっての管理の難しさをもたらしている。

「次世代目録所在情報サービスの在り方について（最終報告）（平成21年3月）」

Library Services Platform

資料の電子化に伴い、図書館は統合図書館システム（Integrated Library System : ILS）の他に電子情報資源管理システム（ERMS）やナレッジベース（CA1784参照）など複数のシステムを組み合わせ、業務を行うことを余儀なくされている。これらのシステムを統合し、図書館業務を効率良くする包括的なプラットフォームを提供する製品群をLSPと定義している。

「Library Services Platformの現在 / 大谷周平」

<http://current.ndl.go.jp/ca1861>

ILS/LSPの共同導入

- ノルウェーの図書館コンソーシアムBIBSYSがEx Libris社のAlmaを導入へ 2013年12月6日
- オーストリアの図書館ネットワークOBVが、Ex LibrisのAlmaを導入へ 2015年11月24日
- Orbis Cascade Alliance and Ex Libris Complete Implementation of a Shared Resource Management and Discovery System, January 22, 2015
- Hong Kong Joint University Librarians Advisory Committee (JULAC) Selects Alma and Primo for Shared Library Services Platform, June 7, 2016